

いかっぱくんニュース



5年「自然学校に行ってきました！」



私は、自然学校が忘れられない思い出になりました。4泊5日の間、いろいろなことを学びました。まず、時間のことを学びました。1日目にプログラムがおくれてしまって、そこで時間が大切だということを知りました。2つ目は、仲間の大切さを知りました。仲間がいるからこそ、できることがあると学びました。この自然学校をきっかけに立派な5年生になりたいです。(2組 清水 優月)

この自然学校の中で一番成長したのは、仲間と協力することだと思いました。スタンプ大会では、自然学校に行く前から班で何回も話し合い、役を決めて練習をしました。これからの残りの5年生の生活の中で、何かクラスで問題が起きたときや協力しなければならないとき、この自然学校での経験を生かして、クラス全員で乗り越えていけるようになりたいです。(2組 中島 倫太郎)

私は、自然学校に行ったら成長したと実感することがあります。それは「仲間・挑戦・前進」です。2日目の登山で鉢伏山に登りました。斜面も急で、石や岩もありどろどろの土の上を歩くことで、足が痛くなり登ることが辛くなりました。でも、班の仲間で「がんばろう。」と声をかけてくれたので、最後まで切り切ることができました。頂上に着いた時は、とても達成感がありました。自然学校を通して、仲間と協力したり、色々なことに挑戦したりすることができるようになりました。これからも自然学校で学んだことを生かしていきたいです。(4組 尾崎 杏南)

僕は自然学校を通して、多くのことを学ぶことができました。1つ目は「切り替え」です。部屋では友達と話をしながら過ごしていましたが、部屋から出ると「みんな、切り替えて静かにしよう。」と声をかけあうことができました。飯ごうすいさんでも、みんなで楽しく食べた後は協力して片付けることができました。2つ目は「感謝」です。どのプログラムも楽しむことができるのは、実行委員やスタッフの方、先生方が支えてくださっているからだと感じました。自然学校では、友達と協力して4泊5日を過ごすことができましたが、普段の生活では「家族の支えがないと生きていけない。」ということも改めて実感することができました。(4組 岩本 幸介)

友達との思い出は、消灯時間までの自由時間、トランプをしたりしゃべったりしたことです。今まであまりしゃべったことなかった友達とも、トランプをしたことが思い出に残りました。今回の自然学校で私は、楽しかったこと、頑張ったこと、残念だったこと、友達との思い出、たくさんを経験することができました。もし一人で歩いて経験しても、こんなに楽しくなかったと思います。仲間がいたからこそ、こんなに楽しい自然学校が経験できたんだと思います。「友達って大切」と知ることができました。(1組 橋立 由衣)

鉢伏山に登り始めてしばらくして山の中の階段の所で疲れてしまいました。その時、友達が「大丈夫。」と聞いてくれて、とても嬉しかったです。それから友達が背中を押してくれました。私は、「頑張ろう。」と思い登りました。山頂に着いた時、先生が「おめでとう。」と言ってきて「あきらめずに登って来てよかった。」と思いました。山頂からの景色は綺麗で達成感がありました。いつもの学校生活では見つけられない友達のいいところをたくさん見つけました。私は、あの日の友達の優しさやぬくもりを一生忘れません。これから友達のことを大事にし、友達に「ありがとう。」と言ってもらえることをしたいと思いました。(1組 前田 香琳)

自然学校は、仲間が育つところだなと思いました。学校であまり話したことがない子とも、自然学校でたくさん話をして笑いました。わたしのお母さんが、「自然学校すごいなあ。」と言っていて、本当にそうだと思います。学年目標が「仲間・前進・挑戦」なので、一つできた感じがします。だから次に私は「挑戦」をめあてにしたいと思います。わたしが挑戦したいことは、いつも笑顔でいることです。いつも笑顔でいることは疲れるかもしれないけど、みんなに笑顔になってもらえるように、どこでもいつも笑顔な人でいたい。大人になっても忘れないよう、心にやさしく置いておきたいです。(5組 川口 陽)

待ちに待った自然学校がありました。最初は「自然学校楽しみやな。」という声や、「ちょっと不安やわ。」という声も聞こえました。これは部屋の出来事です。僕たちの部屋のトイレトーパーが三角折りにされていました。友達が「トイレトーパーが三角折りにされとったら小人がおるって本に書いてたで。」と言ったので、「小人を見たからラッキーになれるわ。」と喜びました。夜には、友達が急に寝言を言ったので部屋のみんなで大爆笑しました。自然学校は「ワクワク」「ハラハラ」「ドキドキ」するものでした。(5組 岩井 望空)

私は自然学校でいっぱい協力できたと思います。2日目には、しっかりと5分前行動ができるようになりました。鉢伏山登山では、みんなで「がんばれ。」「あとちょっと。」など声をかけ合って登りました。友達が手を引っぱってくれたり、うしろから押してくれたり、手を繋いでくれたりしたので、頂上まで登りきることができました。一人じゃ登りきれなかったと思います。(3組 中川 心)

アルプスアドベンチャーというプログラムがとても印象に残りました。アルプスアドベンチャーをして二人も新しい友達ことができました。その友達と上級プログラムで、こわくて止まってしまったときに、「がんばれ。」と言ってきてその場所をクリアすることができました。5日間の自然学校は、とてもおもしろかったし、楽しかったです。(3組 高橋 和輝)